

平成30年度 上半期 市の財政状況を公表します



とうふうくん

春日井市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。

今回は、上半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）の財政状況について公表します。

※各項目は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計

予算の状況（9月30日現在）

一般会計では、当初予算額が992億8000万円でしたが、補正予算を3回編成し、総額で19億3031万円を増額補正しました。また、前年度予算から6億9644万円を繰越し、その結果、予算現額は1019億675万円となりました。

< 6月補正予算（6月20日提出）の主な内容 >

小・中学校トイレ洋式化改修その他工事	2億8400万円
--------------------	----------

< 6月補正予算（7月6日提出）の内容 >

ブロック塀等撤去費補助	500万円
-------------	-------

< 9月補正予算の主な内容 >

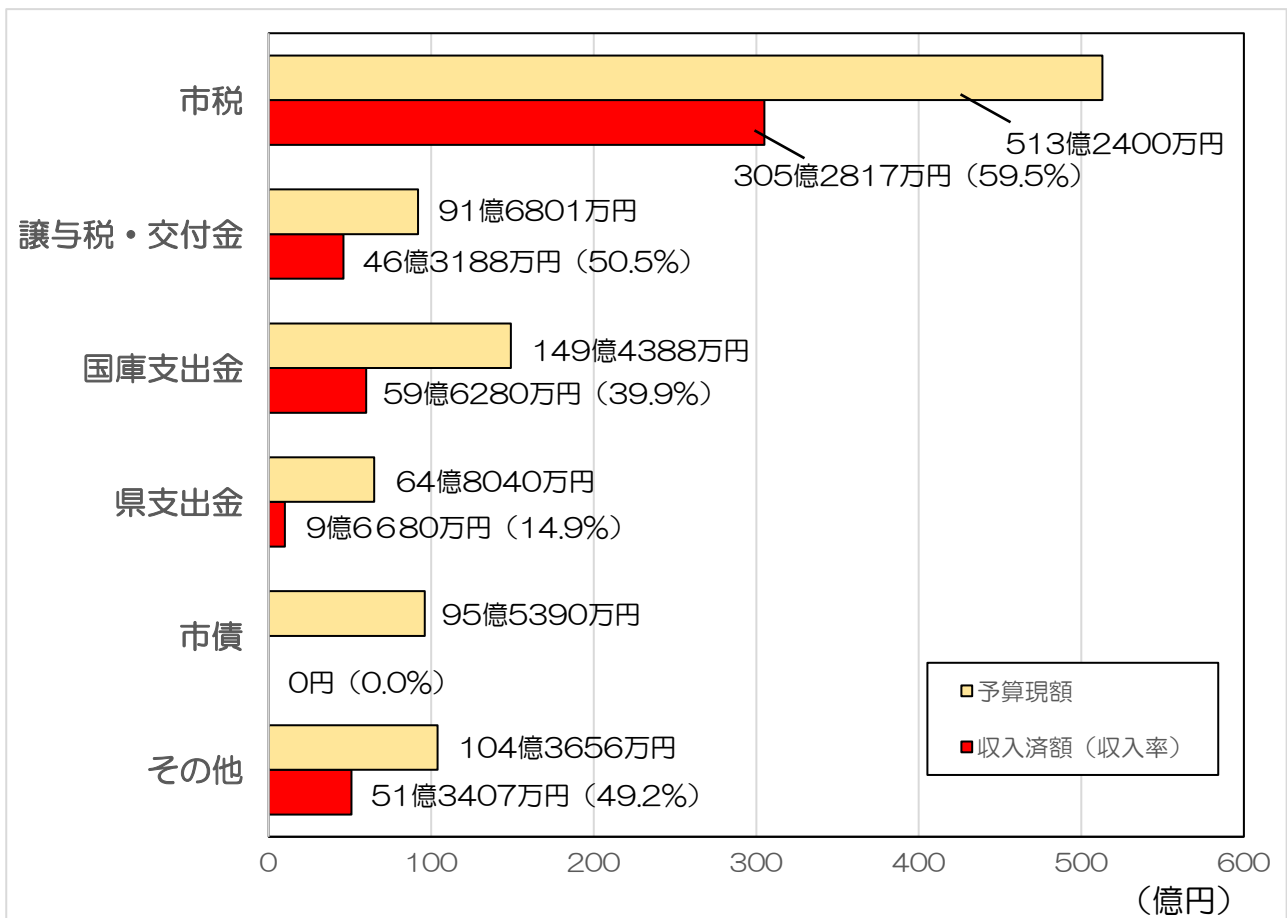
財政調整基金積立金	10億8000万円
私立保育園施設整備補助	3億6900万円
市道、側溝整備	1億円
市民球場第3駐車場進入路整備	5000万円

予算の執行状況（9月30日現在）

歳入

予算現額 1019億 675万円

収入済額 472億2373万円（収入率46.3%）



市 税：市民税、固定資産税、都市計画税などです。

譲与税・交付金：自動車重量税など国税として徴収され、法令に定める配分基準に基づき市へ譲与される地方譲与税や、所得税・消費税など国税として徴収され、そのうち一定割合が市へ交付されるものです。

国庫支出金：国から支出される負担金、補助金などです。

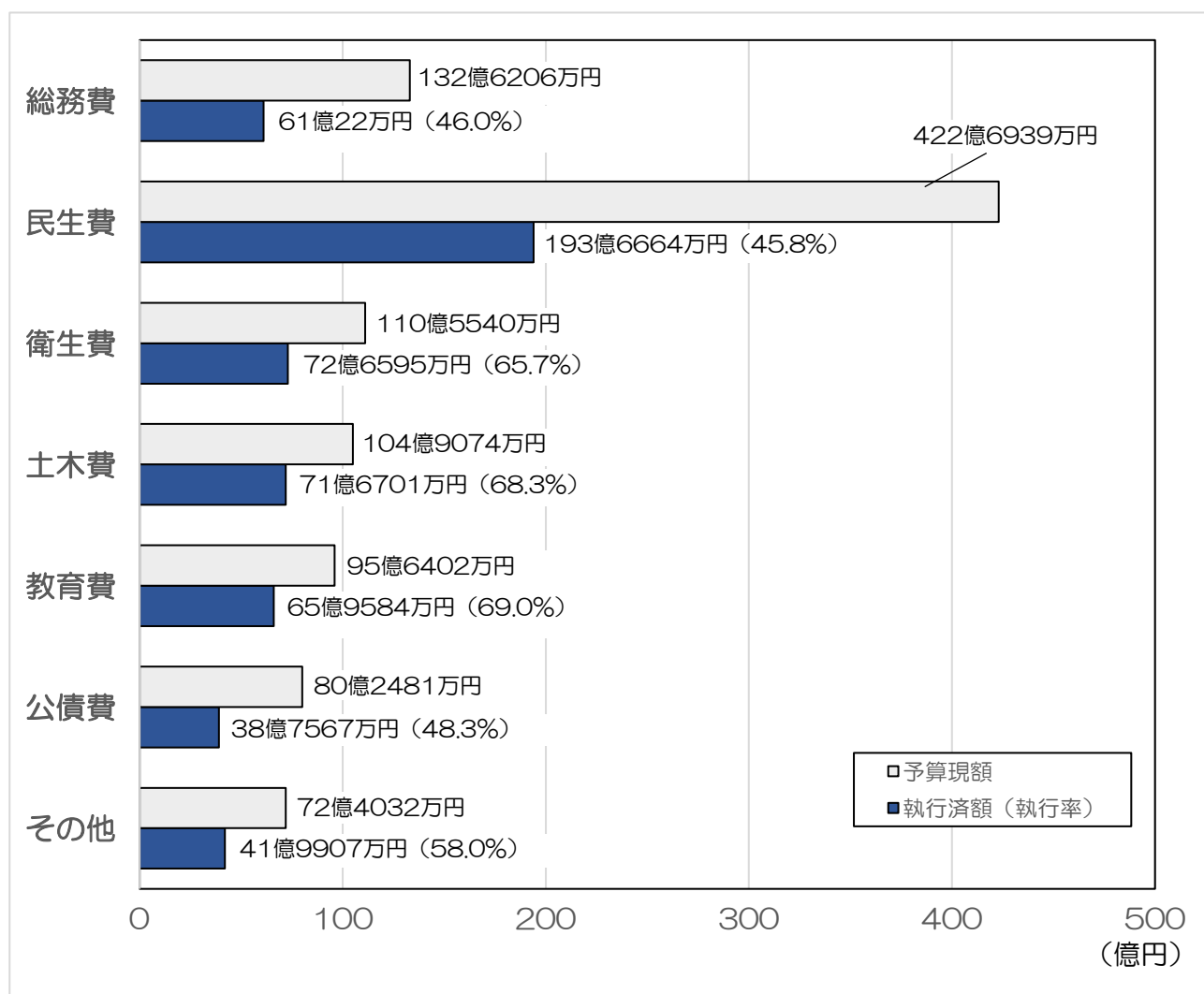
県支出金：県から支出される負担金、補助金などです。

市 債：公共施設の整備などのため国・銀行等から借り入れるものです。

そ の 他：公共施設の使用料や、住民票の写しの交付などの手数料、基金の取崩金などです。

歳出

予算現額 1019億 675万円
執行済額 545億7040万円（執行率53.5%）



- 総務費：市政全般の管理費や徴税、選挙などを行うための費用です。
- 民生費：生活保護費や児童・高齢者・障がい者などのための施策を行う費用です。
- 衛生費：予防接種や各種検診、ごみの収集・処理などを行うための費用です。
- 土木費：道路・河川・まちづくり・住宅・公園などに要する費用です。
- 教育費：小・中学校の教育や社会教育などを行うための費用です。
- 公債費：市債の元利償還金に要する費用です。
- その他：消防や商工業、議会などに要する費用です。

特別会計

特別会計とは、特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

なお、事業完了に伴い松河戸土地区画整理事業特別会計は平成29年度に廃止しました。

予算の状況（9月30日現在）

特別会計では、当初予算額が542億6589万円でしたが、補正予算を編成し、総額で11億8572万円を増額補正しました。また、前年度予算から3億3622万円を繰越し、その結果、特別会計全体の予算現額は557億8783万円となりました。



予算の執行状況（9月30日現在）

予算現額 557億8783万円

収入済額 221億2772万円（収入率39.7%）

執行済額 289億1680万円（執行率51.8%）

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		執行済額	執行率
公共用地先行取得事業	2億3443万円	0円	0.0%
		1億1753万円	50.1%
国民健康保険事業	278億 65万円	114億6046万円	41.2%
		187億5328万円	67.5%
後期高齢者医療事業	47億1955万円	18億2394万円	38.7%
		6億9022万円	14.6%
介護保険事業	219億3459万円	85億5268万円	39.0%
		86億 457万円	39.2%
介護サービス事業	1億 642万円	3331万円	31.3%
		1億 632万円	99.9%
民家防音事業	3052万円	0円	0.0%
		688万円	22.6%
大泉寺地区企業用地整備事業	8億1275万円	2億1540万円	26.5%
		5億5838万円	68.7%
潮見坂平和公園事業	1億4892万円	4194万円	28.2%
		7961万円	53.5%

企業会計

企業会計とは、使用料などの収入で経費を賄う事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

予算の執行状況（9月30日現在）

会計名			予算現額	収入済額	収入率
				執行済額	執行率
市民病院 事業	収益的	収入	171億9685万円	56億2703万円	32.7%
		支出	171億9685万円	65億6060万円	38.2%
	資本的	収入	3億9786万円	417万円	1.0%
		支出	14億2756万円	5億3024万円	37.1%
水道 事業	収益的	収入	61億 685万円	25億1841万円	41.2%
		支出	55億2212万円	17億8358万円	32.3%
	資本的	収入	4億8078万円	357万円	0.7%
		支出	12億 388万円	6億2312万円	51.8%
公共 下水道 事業	収益的	収入	69億9524万円	9億2227万円	13.2%
		支出	66億7459万円	15億1634万円	22.7%
	資本的	収入	115億3154万円	2357万円	0.2%
		支出	137億5945万円	74億4231万円	54.1%

収益的収支：企業の経営活動にかかる収支です。収入は主に料金収入で、支出は人件費、固定資産の減価償却などです。

資本的収支：施設の整備などにかかる収支です。収入は資産の取得のための企業債などで支出は施設の整備・拡充などの資産の取得費用や企業債の元金償還金です。

その他

一時借入金の状況（9月30日現在）

一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に借り入れる資金のことです。

平成30年度の一般会計の一時借入金限度額は50億円となっています。上半期における借入実績はありません。

基金の状況（9月30日現在）

基金は家計の貯金にあたり、災害などの想定外の支出に対する備えや予定する収入が確保できない場合に取り崩して使用するほか、特定の目的を達成するために必要となる財源として積立を行っています。

基金名	現在高
財政調整基金	76億8687万円
市債管理基金	1億5587万円
潮見坂平和公園墓地永代清掃基金	6億1147万円
潮見坂平和公園墓所整備基金	7億6301万円
社会奉仕活動奨励基金	6140万円
緑化振興基金	2億4083万円
スポーツ振興基金	1億1530万円
国民健康保険事業財政調整基金	5億8057万円
介護給付費準備基金	16億4830万円
市民メセナ基金	817万円
文化スポーツ施設整備基金	7億4978万円
まちづくり寄附基金	2億9596万円



合計残高 129億1753万円

市債の状況（9月30日現在）

市債は家計に例えると、住宅ローンなどの借金に相当します。長期間使用する公共施設を整備するにあたり、世代間の費用負担の公平を図るため活用しますが、市債の償還が財政運営を圧迫することがないように計画的な借入に努めています。

会計別

会計名	市債残高	割合
一般会計	755億6867万円	57.1%
公共下水道事業会計	432億5385万円	32.6%
市民病院事業会計	83億1014万円	6.3%
水道事業会計	28億5147万円	2.1%
公共用地先行取得事業特別会計	10億2363万円	0.8%
大泉寺地区企業用地整備事業特別会計	14億2000万円	1.1%
合 計	1324億2776万円	100.0%

借入先別

借入先	市債残高	割合
財務省	695億8443万円	52.6%
銀行	408億2298万円	30.8%
地方公共団体金融機構	128億4630万円	9.7%
旧簡保・旧郵貯	50億3557万円	3.8%
その他	41億3848万円	3.1%
合 計	1324億2776万円	100.0%